

平成 26 年 8 月豪雨災害における地理空間情報部の対応
 Responses of the Geospatial Information Dept. of GSI to the heavy rain disaster in August 2014

地理空間情報部 災害対策班
 Geospatial information Department Disaster Countermeasures Group

要旨

平成 26 年 8 月豪雨（広島市内）における地理空間情報部の災害対応について報告する。

1. はじめに

地理空間情報部では、被災地区を撮影した空中写真等の各種地理空間情報を地理院地図から公開するとともに、既存空中写真や 3D 地図（立体模型）の関係機関への提供等の対応を実施した。

2. 地理院地図から公開した地理空間情報

8 月 21 日より順次、各種地理空間情報を地理院地図に掲載・公開した。具体には地理院地図の左メニューの防災タブに「8 月 16 日からの大雨」「広島市内」を新規作成し、各種地理空間情報を追加した。

2.1 8 月 21 日・22 日に公開した地理空間情報

1) 8 月 20 日・21 日に撮影した斜め写真

8 月 20 日・21 日に撮影した斜め写真を 8 月 21 日に公開した。撮影した地点をカメラ方向のアイコンで表示し、そのアイコンをクリックすることにより斜め写真（全 107 枚）が表示される。（図-1）



図-1 8 月 20 日に撮影した斜め写真

2) 過去に撮影した空中写真

2005 年から 2009 年に撮影した空中写真 5 枚を 8 月 22 日に公開した。

3) 斜め写真による正射画像タイル 3 地区

8 月 20 日に撮影した斜め写真から作成した正射画像タイル（安佐南区八木・山本，安佐北区可部の 3

地区）を 8 月 21 日・22 日に公開した(図-2)。



図-2 斜め写真による正射画像タイル

2.2 8 月 25 日・28 日に公開した地理空間情報

過去に撮影した空中写真（3 枚、1948 年）を 8 月 25 日に公開した。

8 月 20 日撮影斜め写真から作成した 3D 地図（立体図）（八木・緑井地区）を 8 月 25 日に公開した。

過去の正射画像（6 時点（1947～1948 年米軍撮影，1962 年，1974 年～1978 年，1979 年～1983 年，1988 年～1990 年，2007 年～））を 8 月 28 日に公開した。

2.3 8 月 29 日～9 月 1 日に公開した地理空間情報

1) 8 月 28 日・30 日・31 日に撮影した垂直写真

8 月 28 日・30 日・31 日に撮影した垂直写真を 8 月 29 日・30 日・31 日に公開した。垂直写真の主点（航空機が撮影した場所）情報を表示させ、そのアイコンをクリックすることにより垂直写真（計 772 枚）が表示される。（図-3）



図-3 8 月 28・30・31 日に撮影した垂直写真

2) 垂直写真による正射画像図郭版

垂直写真による正射画像図郭版を8月30日・9月1日に公開した。図郭枠内をクリックすることで、8月28日・30日・31日に撮影した垂直写真から作成した正射画像図郭版(269枚)が表示される。(図-4)

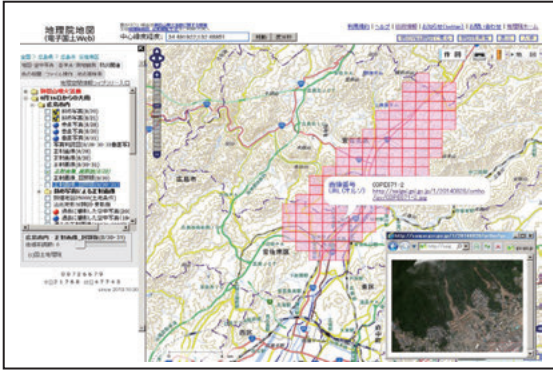


図-4 垂直写真による正射画像図郭版

3) 垂直写真による正射画像タイル

8月28日・30日・31日に撮影した垂直写真から作成した正射画像タイルを、8月30日・9月1日に公開した。(図-5)

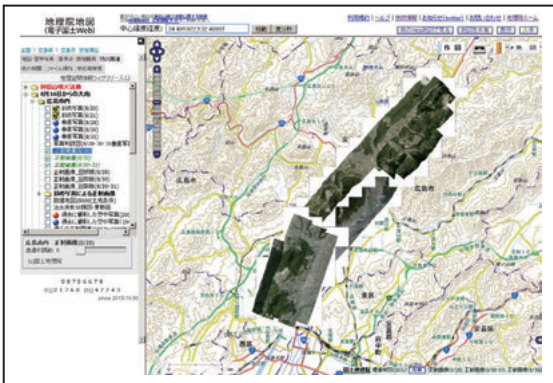


図-5 垂直写真による正射画像タイル

2.4 9月2日に公開した地理空間情報

8月28日・30日・31日に撮影した垂直写真を使用した写真判読図を9月2日に公開した。(図-6)



図-6 写真判読図

2.5 既存コンテンツの追加

地理院地図の既存コンテンツ「数値地図25000(土地条件)」「治水地形分類図・更新版」を8月22日にメニューに追加した。

2.6 アクセス状況

地理院地図における広島被災地へのアクセス状況を解析した結果は次のとおりである。

- ・被災地域について、平常時のアクセスは数万タイル/日であるところ、発災後は約50倍の約120万タイル/日に急増
- ・発災後は、地理院タイルへのアクセス全体の約5%が広島市被災地(アクセス状況の調査対象として約278km²；国土面積の約0.07%を設定)に集中

3. 関係機関への地理空間情報の提供

3.1 既存空中写真の提供

8月20日、国土地理院が過去に撮影した被災5地区の空中写真データを準備し、防災推進室から関係機関に提供した。

3.2 3D地図(立体模型)の提供

8月20日より順次、各種3D模型(図-7)を関係機関(現地対策本部ほか)へ提供した。

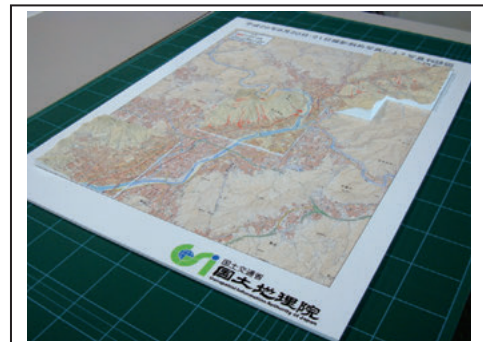


図-7 被災箇所全域写真判読図(立体模型5点貼付A2版)

4. 関係行政機関との情報共有

関係行政機関との災害情報の共有を図るため、関係機関向けサイトを構築し、「2.」と合わせ、解像度の異なる斜め写真、垂直写真、正射画像図郭版のほか、現地写真も掲載した。

5. その他の対応

- 1) 8月22日朝、地理院地図へのアクセス増により繋がりにくい状態が発生、輻輳状態回避のための各種対応を実施し、14時過ぎに改善した。
- 2) 災害対応等に必要の被災地における地図の在庫調査及び販売数調査を8月29日に実施した。

(公開日：平成26年12月26日)